



令和 2 年度  
事業報告

自 平成 2 年 4 月 1 日  
至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人岩手県国際交流協会  
**I LOVE IWATE**  
岩手県国際交流協会

## 「令和2年度事業報告」目次

|                      |    |
|----------------------|----|
| ＜概要＞                 | 1  |
| ＜事業活動＞               |    |
| 1 地域に根ざした国際理解・交流の推進  | 3  |
| 2 多文化共生の地域づくり        | 8  |
| 3 次代を担う人づくり          | 19 |
| ＜管理部門＞               |    |
| 1 評議員会・理事会等の開催状況     | 22 |
| 2 業務執行体制等            | 23 |
| (1) 職員の状況            | 23 |
| (2) コンプライアンス体制及び職員研修 | 23 |
| (3) JICA 国際協力推進員の配置  | 23 |
| 3 寄附金及び賛助会員の状況       | 23 |
| (1) 寄附金の受入れ          | 23 |
| (2) 賛助会員の入退会         | 23 |

# 令和2年度事業報告

## <概 要>

2020(令和2)年度は、新たに策定した長期計画「～外国人県民と共につくる明るい未来～いわてビジョン2019」の2年目として「地域に根ざした国際理解・交流の推進」、「多文化共生の地域づくり」、「次代を担う人づくり」の3つの柱に沿って各種事業に取り組み、本県における国際交流・協力・多文化共生の推進に努めた。

特に、令和2年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響などにより、外国人相談件数が増加する一方で、対面型イベントのオンライン併用開催への変更、事業実施時期の変更など事業計画の変更を余儀なくされた。そうした中、協会では「働く外国人支援プロジェクト、多文化共生地域づくりプロジェクト」の一環で新たに「日本語学習コンテンツ」を作成し、日本語指導者研修会を実施し地域の日本語指導者のスキルアップを図った。

また、今後も増加が見込まれる在住外国人への対応を図るため、災害時における多言語サポーター育成のための研修の実施、外国人患者受入に資するためのセミナーの開催など、外国人受入れの基盤となる体制の整備促進に努めた。

さらに、県内各地域で若い世代と留学生等とが一緒になってグローバル化に対応した地域活性化について考えるワークショップを開催したほか、いわてグローバル人材育成推進協議会」として、グローバルキャリアフェアや外国人を対象としたインターンシップなど外国人留学生等の高度人材の県内就職を支援する取組を実施し若年人材の育成に重点的に取り組んだ。一方、同協議会に係る「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム・地域人材コース」については、新型コロナの影響により海外派遣等は中止となったところである。

なお、プロジェクト推進に係る会議、研修、セミナー等の実施に当たっては、オンラインでも参加が可能とし概ね計画通り実施するとともに、オンライン活用については、参加者の地域的拡大等有効なツールであることを確認できた。

3つの柱と6つのプロジェクトにおける主な事業実施の概要は、次のとおりである。

### 1 「地域に根ざした国際理解・交流の推進」

#### <長期ビジョン関連プロジェクト>

##### ○グローバル人材育成プロジェクト

県の国際交流センターの管理運営を受託し、アイーナ入居団体や在住外国人等との連携による交流イベントや語学コーナーの定期的な実施や様々なテーマでの企画展示など、センター利用者の拡大に努めた。

市町村及び市町村国際交流協会、国際交流関係団体との連携推進を図るため、地域国際化推進会議や国際交流関係団体連絡会議を開催するとともに、「いわて国際交流・国際協力、多文化共生リソースバンク」を通じた情報提供、地域国際化人材育成研修、国際交流関係団体等との共催事業などを実施した。

また、多言語のホームページや国際交流情報紙、SNSにより、イベントや生活情報、国際交流団体の活動情報、ILC関連情報等について発信した。

また、県内の国際交流団体が行う県民参加型の国際交流・協力・多文化共生の活動及び



日本語教室の運営経費の一部を助成した。

## 2 多文化共生の地域づくり

〈長期ビジョン関連プロジェクト〉

○働く外国人支援プロジェクト、

○多文化共生の地域づくり(ダイバーシティ)プロジェクト

外国人との交流会や「2020 ワン・ワールド・フェスタ in いわて」においては、11月を「ワン・ワールド・フェスタ」月間として、幼児から小中学生、高校生・一般を対象に、県国際交流員や協会職員等を講師に様々な国の文化等を多言語で楽しむプログラムを展開したほか、「盛岡さんさ踊り」への多国籍による動画での参加や「世界フェアトレード・デー」の実施により国際交流・国際協力の啓発普及に努めた。

また、外国人と共生するまちづくりをテーマに多文化共生地域づくりセミナーやワークショップを開催し、地域の国際化を考える契機とした。

「いわて外国人県民相談・支援センター」の運営では、中国語、ベトナム語のほか英語、韓国語の専門相談員を配置し、在留資格などの行政手続や医療、福祉、家庭内の問題等幅広い相談に対応するとともに、地域巡回相談員を沿岸地域に配置し、県内企業等を訪問しての情報提供など外国人労働者等の相談・支援の取り組みを進めた。

このほか、在住外国人の増加などに伴い多様化する外国人ニーズへの対応として、「いわて日本語学習コンテンツ」を作成し、研修会を通じて地域における日本語学習支援者の育成に努めたほか、災害時に多言語支援を行うサポーターの育成研修や実践訓練、医療機関等での外国人患者受入がスムーズに行われるよう医療通訳タブレット及び電話医療通訳の試行導入やセミナーの開催を行った。

## 3 次代を担う人づくり

〈長期ビジョン関連プロジェクト〉

○グローバル人材育成プロジェクト

○外国人留学生等就職活動支援プロジェクト

グローバルな視点を持つ人材による活力ある地域づくりを目指すため、海外留学に関心の高い日本人学生や県内在住外国人、企業関係者が参加するワークショップを開催した。

また、「いわてグローバル人材育成推進協議会」として、外国人青年や外国人留学生等のグローバル人材の県内企業への就職を支援するキャリアフェアやインターンシップ、企業訪問など、本県のグローバル化を担う若い人材の育成に重点的に取り組んだ。

## ＜事業活動＞

### 1 地域に根ざした国際理解・交流の推進

注)各施策の番号は“いわてビジョン 2019”の施策番号に対応。

#### ①施策 1-1 地域国際化人材育成研修の実施（県委託）

地域の国際化、多文化共生を担う人材を育成するため、市町村及び市町村国際交流協会職員等を対象に、国際交流・多文化共生の現状と課題、外国人に関わる諸制度等、国際交流・多文化共生に係る基礎的知識について学ぶ研修会を開催した。

【オンライン併用】

|     | テーマ                               | 講師                          |
|-----|-----------------------------------|-----------------------------|
| 第1回 | ILC 計画に係る最近の動きと受入態勢の整備について        | 岩手県 ILC 推進局<br>主任 佐藤邦宏      |
|     | 外国人相談 事例を基にした演習                   | 行政書士 横山 勝                   |
| 第2回 | 外国人の医療支援 遠隔の通訳システム等について           | 県国際交流協会<br>主幹 川村央隆          |
|     | やさしい日本語と多言語での情報提供 役所での手続きを想定して 演習 | 県国際交流協会<br>相談・支援専門員<br>金野真穂 |

#### 実施状況

|         | 第1回                                            |      | 第2回                                             |      |
|---------|------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------|------|
|         | 日時・会場                                          | 参加者  | 日時・会場                                           | 参加者  |
| 盛岡広域振興圏 | 令和2年8月19日(水)<br>13:30～15:00<br>アイーナ 研修室 801    | 14 名 | 令和2年10月21日(水)<br>13:30～15:00<br>アイーナ 会議室 701    | 9 名  |
| 県南広域振興圏 | 令和2年8月20日(木)<br>13:30～15:00<br>北上地区合同庁舎大会議室    | 17 名 | 令和2年10月22日(木)<br>13:30～15:00<br>北上地区合同庁舎大会議室    | 16 名 |
| 沿岸広域振興圏 | 令和2年8月26日(水)<br>13:30～15:00<br>大船渡地区合同庁舎第3会議室  | 17 名 | 令和2年10月28日(水)<br>13:30～15:00<br>大船渡地区合同庁舎第3会議室  | 12 名 |
| 県北広域振興圏 | 令和2年8月27日(木)<br>13:30～15:00<br>二戸地区合同庁舎 AB 会議室 | 5 名  | 令和2年10月29日(木)<br>13:30～15:00<br>二戸地区合同庁舎 AB 会議室 | 6 名  |



第2回「やさしい日本語と多言語での情報提供」  
オンライン併用の演習の様子



## ②施策１－２ 地域国際化推進会議の開催（県委託）

地域における国際化及び多文化共生推進の必要性という視点を共有するとともに相互の連携を強化することを目的として開催した。なお、全国的に緊急事態宣言が発令されたため、例年より時期を遅らせ７月に開催した。

### 【オンライン併用】

実施状況

|         |     |                         |
|---------|-----|-------------------------|
| 盛岡広域振興圏 | 日時  | 令和２年７月１０日(金)13:30～15:30 |
|         | 場所  | アイーナ ５階 会議室 501         |
|         | 参加者 | ７市町、５協会 23名             |
| 県南広域振興圏 | 日時  | 令和２年７月１４日(火)13:30～15:30 |
|         | 場所  | 奥州地区合同庁舎 分庁舎 ３階 大会議室    |
|         | 参加者 | ８市町、７協会 28名             |
| 沿岸広域振興圏 | 日時  | 令和２年７月１７日(金)13:30～15:30 |
|         | 場所  | 釜石地区合同庁舎 大会議室           |
|         | 参加者 | ６市町、４協会 21名             |
| 県北広域振興圏 | 日時  | 令和２年７月２１日(火)13:30～15:30 |
|         | 場所  | 久慈地区合同庁舎 大会議室           |
|         | 参加者 | ５市町村、３協会 17名            |



盛岡広域圏 オンライン併用による会議の様子

## ③施策２－１（施策 15） いわて国際化人材の登録・活用

在住外国人や海外経験のある方々、通訳や翻訳に対応できる方々等の登録を行い、講師紹介の依頼があった際に紹介を行った。

- ・登録者 個人 306 人、団体 3 団体、依頼件数 34 件、活用件数 21 件  
（前年度 個人 270 人、団体 3 団体、依頼件数 82 件、活用件数 60 件）

## ④施策２－２ ホストファミリーの登録・活用

### ア ホストファミリーの登録・活用

ホストファミリーの登録を行い、ホームステイの依頼に応じて活用を促進した。

- ・登録者 79 家庭、活用 0 件（前年度 80 家庭 1 件）

## ⑤施策３－１（施策 13、14、16、22） 多言語ホームページによる情報提供

ホームページやブログ、フェイスブック、ツイッターを通じて日本語、英語及び中国語で各種情報提供を行った。

- ・ホームページの来訪者数 237,838 件（前年度 276,872 件）＊トップページアクセス数

### ⑥施策 3-2 多言語の国際交流情報紙の発行

日本語、英語及び中国語の国際交流情報紙を年 6 回発行した。

・発行部数 2,700 部/回 合計 10,800 部



### ⑦施策 3-3 国際交流・協力・多文化共生に関する図書・情報の収集・提供

外国語も含めた蔵書やビデオ・DVD の教材等、国際交流関連の情報の収集・提供を行った。

・蔵書等のデータベース登録 7,116 冊（前年度 8,495 冊）  
 ・資料収集国 190 か国（前年度 190 か国）  
 ・国別ボックス 30 箱/57 か国（前年度 30 箱/57 か国）  
 ・民族衣装 27 か国/69 セット（前年度 25 か国/68 セット）

### ⑧施策 3-4 いわて国際交流・国際協力、多文化共生リソースバンクの運用

県内各地で国際交流・国際協力、多文化共生の効果的・効率的な取組を進めるための情報の共有や活用を図ることを目的として、リソースバンクを運用した。前年度の情報掲載以降の県内各市町村・市町村国際交流協会等の情報ファイルを追加掲載するとともに、新たに、外国人支援に役立つ情報の提供を検索できるようにした。  
 掲載サイト

<https://www.iwate-resource-bank.jp/>

### ⑨施策 4-1 国際交流センターの運営（県委託等）

岩手県から委託を受けて、国際交流センターにスタッフ 5 名を配置し、国際交流等の情報提供、在住外国人に対する生活支援、県民と外国人など国際交流・国際協力活動の拠点施設としてセンター利用者への対応等を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本語学習・国際交流コーナー等の利用については、事前予約制とした。

・来館者数 71,454 人（前年度 172,520 人）  
 ・ホームページアクセス件数 237,838 件（前年度 276,872 件）  
 ・情報提供件数 2,844 件（前年度 2,357 件）

### ⑩施策 4-2 国際交流センター内の企画展示

展示コーナーを活用し、年間を通じて時宜をとらえた各種企画展示を行った。

|   | 期 間                 | テーマ                   |
|---|---------------------|-----------------------|
| 1 | 4 月 1 日～7 月 5 日     | 世界をもっと知ろう！            |
| 2 | 7 月 6 日～7 月 31 日    | 世界をもっと知ろう！Part2 熱帯の国編 |
| 3 | 8 月 9 日～10 月 10 日   | さんさ踊り 世界はともだちチームの歩み   |
| 4 | 10 月 11 日～12 月 13 日 | T シャツから考えるフェアトレード     |



|   |               |                      |
|---|---------------|----------------------|
| 5 | 11月22日～12月18日 | 中国・雲南省～岩手県と雲南省の友好交流～ |
| 6 | 12月19日～1月31日  | 協会図書展示               |
| 7 | 2月1日～3月25日    | 震災から考える世界との絆         |

#### ⑪施策５－１ 国際交流関係団体連絡会議の開催

国際交流関係団体の活動活発化に向けた意見交換、情報交換を行った。

##### 【オンライン併用】

- ・開催日 令和３年２月１２日（金）
- ・会場 アイーナ会議室 804A
- ・内容 令和３年度岩手県国際交流協会予定事業説明及び各団体の活動状況等に係る意見交換
- ・参加者 37 団体 50 人（前年度 28 団体 32 人）



オンライン参加者との意見交換の様子

国際交流関係団体連絡会議登録団体数 121 団体（前年度 124 団体）

| 分野            | 団体数 |
|---------------|-----|
| 国際理解          | 16  |
| 国際協力          | 8   |
| 日本語教室         | 6   |
| 青少年           | 13  |
| 学校・教育・文化・スポーツ | 16  |
| 経済・観光         | 7   |
| 二カ国間交流        | 27  |
| 市町村・一般        | 28  |

#### ⑫施策５－２ 国際交流関係団体等の活動支援助成

県内の国際交流団体等及び市町村国際交流協会が行う県民参加型の国際交流・協力・多文化共生の活動や事業に要する経費の一部を助成した。

##### ア 国際交流団体等

- ・助成数 0 件、助成総額 0 千円（前年度 4 件、 400 千円）

##### イ 市町村国際交流協会

- ・助成数 2 件、助成総額 73 千円（前年度 5 件、 〃 500 千円）



| 事業名               | 主催団体            | 助成額<br>(総事業費)           |
|-------------------|-----------------|-------------------------|
| 冬の交流会「外国人と市民の交流会」 | 滝沢市国際交流協会       | 12,000 円<br>(15,626 円)  |
| キッズワールドクラブ        | (一財)遠野市教育文化振興財団 | 61,000 円<br>(139,745 円) |

#### ウ 日本語教室

・助成数 8 件、助成総額 485 千円（前年度 7 件、〃 560 千円）

| 事業名                         | 主催団体          | 助成額<br>(総事業費)           |
|-----------------------------|---------------|-------------------------|
| 日本語交流室「じょい」日本語指導            | 日本語交流室「じょい」   | 43,000 円<br>(56,347 円)  |
| 日本語教室「いっぱいぽ」運営事業            | 日本語教室「いっぱいぽ」  | 80,000 円<br>(117,786 円) |
| 岩手町国際交流協会 日本語サロン            | (特非)岩手町国際交流協会 | 72,000 円<br>(107,164 円) |
| 外国人のための日本語教室                | 陸前高田市国際交流協会   | 80,000 円<br>(115,008 円) |
| 北上にほんご教室                    | (一社)北上市国際交流協会 | 80,000 円<br>101,969 円   |
| 日本語教室(ゆうの会教室)               | 一関市国際交流協会     | 56,000 円<br>(71,110 円)  |
| 日本語教室<br>(シニア活動プラザ教室、関が丘教室) | 一関市国際交流協会     | 50,000 円<br>(62,500 円)  |
| 日本語教室                       | 金ヶ崎町国際交流協会    | 24,000 円<br>(30,000 円)  |

#### ⑬施策 6 (施策 29-2) 国際交流関係団体等との共催事業の実施

NPO いわて GINGA-NET との協働により、在住外国人の協力を得て講座を開催した。

##### 【オンライン併用】

講座名 SDGs 入門講座～「SDGs ってなんですか？」～

主 催 (特非)いわて GINGA-NET

日 時 令和 2 年 8 月 8 日(土) 13:00～16:00

会 場 アイーナ国際交流センター内

参加者数 38 名

## 2 多文化共生の地域づくり

### ①施策 8-1 外国人との交流会の開催

県国際交流員や留学生、在住外国人等との協働企画により、定期的に外国人との交流会や、英語、中国語、スペイン語の各言語コーナーを開設し、参加者の拡大に努めた。

- ・開催回 19 回、参加者 延べ 261 人  
(前年度 26 回、参加者 延べ 1,310 人)

《内訳》

外国人との交流会 開催回数 4 回、参加者 延べ 118 人  
語学コーナー 英語 (9 回)、中国語 (5 回)、スペイン語 (5 回)、  
参加者延べ 143 人



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月、5 月に実施予定だった英語コーナー、中国語コーナーは中止とした。

|     | 開催日                    | テーマ                     | 参加人数  |
|-----|------------------------|-------------------------|-------|
| 1   | 令和 2 年 5 月より毎月第 1 土曜日  | (オンライン) 英語コーナー          | 86 人  |
| 2   | 令和 2 年 6 月より偶数月第 2 土曜日 | (オンライン) スペイン語コーナー       | 24 人  |
| 3   | 令和 2 年 7 月より奇数月第 2 土曜日 | (オンライン) 中国語コーナー         | 33 人  |
| 4   | 令和 2 年 8 月 23 日 (日)    | (オンライン) トムさんのいちおし 香港    | 11 人  |
| 5   | 令和 2 年 9 月 27 日 (日)    | (オンライン) シンチャオ ベトナム      | 11 人  |
| 6   | 令和 2 年 10 月 4 日 (日)    | キッズ・カーニバル               | 87 人  |
| 7   | 令和 3 年 2 月 13 日 (土)    | (オンライン) ハファデイ from Guam | 9 人   |
| 合 計 |                        |                         | 261 人 |

### ②施策 8-2 「2020 ワン・ワールド・フェスタ in いわて」の開催

在住外国人を含むボランティアや国際交流関係団体等と連携・協働して国際交流・国際協力、多文化共生について、広く県民に啓発普及を図る「2020 ワン・ワールド・フェスタ in いわて」をアイーナ (盛岡市) 及びオンラインで開催した。

【オンライン併用】

- ・開催日 令和 2 年 11 月 7 日 (土)、11 月 14 日 (土)、11 月 15 日 (日)、  
11 月 23 日 (月・祝)、11 月 29 日 (日)
- ・会場 国際交流センター、オンライン他
- ・参加 187 人 (前年度 3,952 人)
- ・テーマ オンライン・オフラインで楽しむ国際交流のお祭り！
- ・プログラム KIDS 英語サロン、読み聞かせ&手遊び歌 (モンゴル語&スペイン語)



など 22 プログラム、関係団体展示ほか



2020ワン・ワールド・フェスタプログラム

この欄にイベントの要約を載せ、詳しくは各プログラムにも記載しています。

| 日次       | 時間          | イベント名                       | 会場/ゲスト | 出演者 | 料金 |
|----------|-------------|-----------------------------|--------|-----|----|
| 11月1日(日) | 10:00-12:00 | 動物と人との交流、動物の生態について学ぶワークショップ | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 11:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
| 11月2日(月) | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |
|          | 10:00-12:00 | 動物の生態について学ぶワークショップ          | 動物園    | 動物園 | 無料 |

### ③施策 8-3 盛岡さんさ踊りへの参加

※コロナウイルス感染拡大防止のため、青年会議所及び実行委員会がそれぞれ実施したオンラインさんさ踊りへの動画提供

- ・撮影日 令和 2 年 7 月 18 日 (土)
- ・参加者 11 名 (うち外国人 5 名 [3 か国])  
(前年度 122 人 (うち外国人 35 人 [13 か国]))



### ④施策 9-1 多文化共生地域づくりセミナーの実施 (県委託)

県民が外国人の多様性について認識を深め、外国人と共生するまちづくりについて考える契機とするためのセミナーを開催した。

#### 【オンライン】

- ・開催日 令和 2 年 11 月 14 日 (土)
- ・会場 オンライン ZOOM ウェビナー
- ・演題 オーストラリア・ニュージーランドが岩手にもたらすチャンス
- ・講師 在日オーストラリア・ニュージーランド商工会 事務局長  
元釜石市国際交流員 (CIR)  
エミリー ハラムズ 氏
- ・参加者 27 人





### ⑤施策 9-3 「2020 世界フェアトレード・デー in いわて」の実施

「フェアトレード探偵団」

- ・開催日 令和 2 年 11 月 7 日（土）
- ・会 場 オンライン（Zoom ミーティング）
- ・共 催 国際協力機構（JICA）東北支部、
- ・内 容 映画「もっと！フェアトレードー世界につながる私たちの暮らし」（2004）上映  
オンラインワークショップ



（ファシリテーター JICA 東北岩手デスク 菊池 真美子 氏）

- ・参加者 12 人

### ⑥施策 10 多文化共生地域づくりワークショップの実施（県委託）

外国人の視点から、地域が持つ新たな魅力を創出し、地域の活性化につなげていくため、地域づくりに関心のある方々を対象として、外国人とともに地域の国際化や多文化共生を切り口としたワークショップを開催し、そこで得られたアイディア等をまちづくりや地域活性化につなげていくことを目的として実施した。

実施状況

|       |     |                               |
|-------|-----|-------------------------------|
| 第 1 回 | テーマ | 在住外国人への相談並びに情報提供の在り方について      |
|       | 日程  | 令和 2 年 9 月 28 日(月)13:30~15:30 |
|       | 場所  | なはんプラザ 4 階会議室                 |
|       | 主体  | 一関市、一関市国際交流協会、岩手県国際交流協会       |
|       | 参加者 | 12 名                          |
| 第 2 回 | テーマ | 在住外国人への相談並びに情報提供の在り方について      |
|       | 日程  | 令和 2 年 10 月 1 日(木)13:30~15:30 |
|       | 場所  | 花巻市交流会館第 2 研修室                |
|       | 主体  | 花巻市、花巻国際交流協会、岩手県国際交流協会        |
| 第 3 回 | テーマ | 宮古市の多言語表記を考える                 |
|       | 日程  | 令和 2 年 10 月 15 日(木)~16 日(金)   |
|       | 場所  | イーストピア宮古 2 階創作スタジオ、浄土ヶ浜       |
|       | 主体  | 宮古市、宮古市国際交流協会、岩手県国際交流協会       |
| 第 4 回 | テーマ | 外国人の視点を取り入れた地域づくりの促進について      |
|       | 日程  | 令和 3 年 1 月 12 日(火)            |
|       | 場所  | 大船渡市防災観光センター／おおふなぼーと 多目的室     |
|       | 主体  | 大船渡市、大船渡市国際交流協会、岩手県国際交流協会     |
|       | 参加者 | 7 名                           |

### ⑦施策 11 日本語学習支援推進「いわて日本語学習サイト“いわて”をはなそう」の作成と活用

ア 日本語学習コンテンツの執筆、ウェブページ・学習指導者向け教材作成

いわての生活場면을テーマにした日本語学習コンテンツを作成し、ウェブサイトに掲載した。また、印刷物として学習指導者向けの教材を作成した。

名 称 いわて日本語学習サイト“いわて”をはなそう

監 修 岩手大学国際教育センター教授 松岡 洋子 氏

執筆協力者 岩手大学国際教育センター教授 松岡 洋子 氏  
 盛岡大学文学部 准教授 嶺岸 玲子 氏  
 日本語指導者（雫石町国際交流協会日本語教室） 桂 静子 氏  
 日本語指導者（一関市国際交流協会ゆうの会） 熱海 アイ子 氏  
 日本語指導者 藤波 大吾 氏  
 宮古市・宮古市国際交流協会 小向 博子 氏

ウェブサイト <https://www.iwate-resource-bank.jp/nihongo/>



いわて日本語学習サイト「いわて」をはなそう

作成に当たっては、以下のとおり検討会を実施し、執筆協力者と共に進めた。

- ・第1回 令和2年5月15日（金）
- ・第2回 令和2年7月7日（火）
- ・第3回 令和2年10月23日（金）
- ・第4回 令和2年11月10日（火）
- ・第5回 令和3年1月8日（金）
- ・第6回 令和3年3月19日（金）

#### イ 日本語学習支援者向け研修会の開催

「いわて日本語学習コンテンツ」を使用して指導する際のポイントや注意点などを学ぶ研修会を県内3地域で開催し、「いわて日本語学習コンテンツ」の周知・活用を進めるとともに、県内各地域での日本語学習支援者の育成に努めた。

##### (ア) 日本語学習支援研修会 in 宮古

- ・講師 岩手大学国際教育センター 教授 松岡 洋子 氏
- ・受講者数 11名、延べ参加者数 46名（学習者含む）
- ・共催 宮古市国際交流協会
- ・開催日 令和2年10月9日（金）  
 令和2年10月10日（土）  
 令和2年10月12日（月）  
 令和2年10月17日（土）
- ・会場 シーアリーナ（宮古市民総合体育館）  
 イーストピアみやこ市民交流センター

##### (イ) 日本語学習支援研修会 in 遠野

- ・講師 藤波 大吾 氏
- ・受講者数 6名、延べ参加者数 24名（学習者含む）
- ・共催 遠野市教育文化振興財団
- ・開催日 令和3年1月18日（月）



令和3年1月21日(木)

令和3年1月24日(日)

令和3年1月28日(木)

・会場 遠野市民センター

(ウ) 日本語学習支援研修会 in 一関

・講師 藤波 大吾 氏

・受講者数 15名、延べ参加者数 43名（学習者含む）

・共催 一関市国際交流協会

・後援 一関市

・開催日 令和3年1月30日(土)

令和3年2月6日(土)

令和3年2月13日(土)

・会場 千厩市民センター

一関市民センター



宮古



遠野



一関

⑧施策 12(施策 20) 日本語サポーターの登録・育成と活用

ア 日本語サポーターの登録と活用

日本語サポーターの登録と活用により、在住外国人のニーズに対応した日本語学習を支援した。

・登録者 117人（前年度 140人）

・活用 依頼件数 28件（内 2件キャンセル）、成立 24件（前年度：依頼件数 71件、成立 56件）

イ 初心者日本語サポーター講習の開催

初心者サポーターを対象とした2時間のオンライン講習を開き、質疑応答を交えながら、サポートする上で最低限の知識（サポートのしかたや心構え、教材等）を学べる場を提供した。



|   | 日時                           | 参加者数 | 会場              | 講師      |
|---|------------------------------|------|-----------------|---------|
| 1 | 令和2年7月18日(土)<br>13:00～15:00  | 14人  | オンライン<br>(Zoom) | 土井 夏樹 氏 |
| 2 | 令和2年9月26日(土)<br>13:00～15:00  | 19人  |                 |         |
| 3 | 令和2年12月12日(土)<br>13:00～15:00 | 10人  |                 |         |

|   |                             |     |  |  |
|---|-----------------------------|-----|--|--|
| 4 | 令和3年2月27日(土)<br>13:00~15:00 | 25人 |  |  |
|---|-----------------------------|-----|--|--|

⑨施策 17 外国人相談の実施 ・ いわて外国人県民相談・支援センターの運営(県委託)

在住外国人が安心して生活できるよう、在留資格などの行政手続、日本語学習・医療・福祉・子育て・家庭内の問題等に関することなど、幅広い相談に対応するため、外国人相談窓口を設置するとともに、外国人相談専門員を配置し、関係機関とのネットワーク形成を図る連絡会議等を開催した。

ア 相談窓口の設置

相談窓口において生活上の問題をはじめとした幅広い相談へ対応した。

- ・相談件数 1,123 件(前年度 383 件)(相談専門員による相談、地域巡回相談、外国人専門相談員における相談件数を含む。)

(相談内容の内訳)

| 年度     | 日本語学習 | 住居 | 教育 | 医療・保健・福祉 | 行政手続 | その他 |
|--------|-------|----|----|----------|------|-----|
| 令和2年度  | 76    | 24 | 53 | 171      | 300  | 499 |
| 令和元年度  | 8     | 15 | 14 | 64       | 167  | 115 |
| 平成30年度 | 14    | 4  | 10 | 8        | 220  | 126 |

イ 相談専門員等の配置

- ・相談マネージャー(岩手県行政書士会より派遣)
- ・外国人相談専門員(中国語、1人)
- ・外国人相談専門員(韓国語、1人)
- ・外国人相談専門員(英語、1人)
- ・外国人相談専門員(ベトナム語、1人)

ウ 関係機関との連携

外国人材受入拡大に係る関係機関連絡会議の開催

第1回

- (ア) 日時 令和2年6月19日(金)13:30~15:00
- (イ) 場所 いわて県民情報交流センター(アイーナ)5階 会議室 501
- (ウ) 出席団体 10団体、18名

第2回

- (ア) 日時 令和3年2月10日(水)10:00~11:30
- (イ) 場所 いわて県民情報交流センター(アイーナ)5階 会議室 501
- (ウ) 出席団体 10団体、17名

⑩施策 18 地域巡回相談

地域巡回相談員等が、外国人を雇用する企業や日本語教室、市町村国際交流協会等を訪問し、外国人労働者等の状況や課題等について聞き取り及び情報提供等を行った。

- ・巡回件数 77 件(前年度 8 件)



#### ⑪施策 19 外国人定期相談日

岩手県行政書士会及び岩手弁護士会と連携し、無料相談日を開設した。

- ・岩手県行政書士会と連携した相談日

開設数 51 回 相談件数 46 件（前年度 34 回 20 件）

- ・岩手弁護士会と連携した相談日

開設数 3 回 相談件数 8 件（前年度 3 回 8 件）

#### ⑫施策 21 外国人患者受入体制構築事業（県補助）

##### ア 関係団体等との意見交換

医療関係者等と外国人患者の受入の取組を進めるため、現状の把握や今後の体制整備に向けた意見交換を実施した。

実施回数 13 回（昨年度 7 回）

##### イ 医療機関を対象とした研修会の開催

他県における先進的な取組事例などを参考に、本県の外国人患者受入れについて考える機会とするための研修会を開催した。

【オンライン併用】

- ・外国人の医療支援セミナー

日 時：令和 2 年 10 月 10 日（土）13：30～15：00

会 場：アイーナ 8 階研修室 812 及びオンライン

講 師：東京医科歯科大学医学部附属病院 総合診療科 助教 二見 茜 氏

受講者：会場 16 名、オンライン 22 名（昨年度 33 名）



##### ウ 遠隔による医療通訳システムの試行

在住外国人及び外国人旅行者が医療機関等を受診する際に、言語面での支援が円滑に図られるよう、多言語での同時通訳が可能な遠隔医療通訳システムを試行導入し、県内での活用を検討した。

##### （ア）電話通訳

Medi Phone

- ①言語数 22 言語（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語、ロシア語、ベトナム語、フィリピン語（タガログ語）、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ミャンマー語、ヒンディー語、モンゴル語、ペルシャ語、広東語、アラビア語、ラオス語、ウルドゥー語、ベンガル語、台湾語）

②期間 令和 2 年 6 月 22 日～令和 3 年 3 月 31 日

③登録件数 24 機関・62 回線

④活用実績 2 件

##### （イ）通訳タブレット

コニカミノルタ MELON

- ①言語数 12 言語（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ヒンディー語）

②期間 令和2年7月1日～令和3年2月28日

③活用実績 2件・11日間

### ⑬施策23 いわて災害時外国人支援体制の構築（県委託）

災害時における外国人に対応した支援体制を構築するため、災害時の外国人対応等についての研修会、実践訓練を実施し、新たに9人の「災害時多言語サポーター」を認定・登録した。

#### ア 災害時多言語支援窓口の設置・運営

##### (ア) 災害時多言語支援窓口設置運営局内訓練

- ・開催日：令和2年10月31日（土）
- ・会場：アイーナ 国際交流センター内
- ・内容：災害時の対応及び災害時多言語支援窓口運営における各班の実践訓練
- ・参加者：職員11人

##### (イ) 災害時多言語サポーター実践訓練

- ・開催日：令和2年10月31日（土）
- ・会場：マリオス18階 181・185・186 会議室
- ・ファシリテーター：  
防災危機管理アドバイザー／岩手大学地域防災研究センター客員教授 越野修三氏  
岩手大学国際教育センター 教授 松岡洋子氏
- ・参加者：一般32人、外国人協力者10人、職員11人
- ・内容：災害時多言語サポーターの対応についての実践訓練（図上訓練におけるケース検討、実践、振り返り）



災害時多言語支援窓口設置運営局内訓練



実践訓練

#### イ 県が実施する防災訓練への参加

##### (ア) 令和2年度岩手県総合防災訓練計画検討会（図上訓練）

- ・日時：8月18日（火）13:00～16:00
- ・会場：岩手県教育会館 多目的ホール
- ・関連する実施項目：やさしい日本語を使った外国人観光客の避難誘導

#### ウ 災害時多言語サポーターの登録拡充、育成

|                               |          |
|-------------------------------|----------|
| 令和2年度新規認定者                    | 9人       |
| 令和2年度更新者（更新対象者[平成29年度認定者]10人） | 6人（4人減）  |
| いわて災害時多言語サポーター登録者数            | 36人（5人増） |



(ア) 災害時多言語サポート研修会（基礎研修・応用研修） 【オンライン併用】

・基礎講座(1)

テーマ： 災害 ～豪雨・土砂災害への対応～

講 師： 防災危機管理アドバイザー／岩手大学地域防災研究センター客員教授 越野修三 氏

・基礎講座(2)

テーマ： 災害時に求められる外国人とのコミュニケーション

講 師： 岩手大学国際教育センター 教授 松岡洋子 氏

・応用講座

テーマ： 災害時の多言語サポート（ケーススタディ）

講 師： 防災危機管理アドバイザー／岩手大学地域防災研究センター客員教授 越野修三 氏

岩手大学国際教育センター 教授 松岡洋子 氏

| 日 時                     | 会 場      | 参加者数            |
|-------------------------|----------|-----------------|
| 8月22日(土)<br>11:00～15:30 | 主会場 盛岡   | アイーナ研修室 812     |
|                         | 副会場 花巻   | 花巻市民会館          |
| 8月29日(土)<br>11:00～15:30 | 主会場 陸前高田 | 陸前高田市コミュニティセンター |
|                         | 副会場 久慈   | 久慈市アンバーホール      |
|                         |          | 61              |



陸前高田



久慈

エ 語学研修会の開催

(ア) 災害時多言語サポート英語講座 【オンライン開催】

・日 時： 1回目 令和2年12月5日(土) 10:00～15:00

2回目 令和2年12月19日(土) 10:00～15:00

・実施方法： オンライン (Zoom)

・参加者数： 21人 (1回目 9人、2回目 12人)

・委託先： 合同会社ポリグット J P

・講 師： クウィンラン フェリス 氏 (合同会社ポリグット J P)

(イ) 災害時多言語サポート中国語講座 【オンライン開催】

・日 時： 令和3年1月31日(日) 10:00～15:00

・実施方法： オンライン (Zoom)

・参加者数： 7人

・講 師： 外国人相談専門員 (中国語) 陳 茜 氏

## オ やさしい日本語研修会

### (ア) やさしい日本語研修会 in 大船渡 【オンライン併用】

- ・日 時： 令和2年12月18日（金）
- ・会 場： カメリアホール
- ・講 師： 岩手大学グローバル教育センター教授 松岡 洋子 氏
- ・参加者数： 16人（会場参加12人、オンライン4人）

### (イ) やさしい日本語研修会 オンライン 【オンライン開催】

- ・日 時： 令和3年2月1日（月）
- ・実施方法： オンライン（Zoom）
- ・視聴会場： アイーナ501会議室
- ・講 師： やさしい日本語ツーリズム研究会代表 吉開 章 氏
- ・参加者数： 48人（オンライン44人、会場参加4人）



やさしい日本語講座 in 大船渡

## ⑭施策 25 外国人労働者受入体制推進事業

ア 外国人労働者の増加を想定し、外国人労働者や受入企業等が抱えるニーズや課題の解決に向けた取組を進めるため、他県等の先進事例を参考にしながら、市町村国際交流協会等と連携して地域住民に対する外国人労働者の受け入れ理解の促進を図る機会等を創出した。

### (ア) 他県等先進例調査

他県等における外国人労働者と地域との交流機会創出に関する取組の事例の調査を書面で行った。

- ・調査対象 (公財)宮城県国際化協会
- ・調査日(調査票送付日) 令和2年6月15日
- ・調査項目 開催地の選定について、交流会の実施について

### (イ) 地域住民への理解促進

#### ① 多文化共生・啓発セミナー

##### 【オンライン併用】

外国人労働者などとの多文化共生社会の推進について啓発を図ることを目的に、労働者として在住する外国人を、「地域住民」として受け入れる社会の構築について考えるセミナーを開





催した。

- ・日時 令和3年2月12日(金) 14:45 から 16:30
- ・会場 いわて県民情報交流センター／アイーナ 8階 会議室 804A  
及びオンライン ZOOM ウェビナー
- ・内容 パネルディスカッション
- ・コーディネーター 岩手大学国際教育センター教授 松岡洋子氏
- ・パネリスト 地域おこし協力隊  
久慈市 ベルズイアン ダブッド氏(イラン出身)  
同 宮古市 魏 芳芳氏(中国出身)  
同 大船渡市 イザベル プロヴォ氏(フランス出身)
- ・出席者数：会場 20 名、オンライン 26 名 計 46 名(昨年度 35 名)

## ②地域との交流機会の創出

市町村や市町村国際交流協会等との連携により、外国人労働者と地域住民との交流機会を創出し、相互理解を進めることで、外国人労働者が地域で活躍できる地域づくりを進めた。

### (企画の検討)

日時 令和2年10月11日(日) 9:00～12:00

会場 生きいき交流センター(二戸市堀野)

参加実習生等 実習生 14 名(ベトナム 3 名、中国 9 名、フィリピン 2 名)、  
二戸市国際交流協会 2 名

内容 日本語教室に参加する外国人実習生等から交流等に係る意見などを聞き取った。

### (交流会の開催)

日時 令和3年1月24日(日)10:30～11:30

会場 生きいき交流センター(二戸市堀野)

参加実習生等 実習生 1 名(ベトナム)、中国人

配偶者 1 名、地域住民など(日本語支援者など)11 名

内容 中国の春節及びベトナムのテト(旧正月)に関する飾りやお供え物の体験を通じて文化理解を図った。

### (交流会の開催)

日時 令和3年2月7日(日)10:30～14:30

会場 なにゃーと 3 階大会議室(二戸市石切所)

参加実習生等 実習生 15 名(ベトナム 3 名、中国 12 名)、地域住民など(日本語支援者など)9 名

内容 ベトナム及び中国の実習生と情報・意見交換を行うとともに、「節分」の豆まき体験などを通じて文化交流を行った。



### 3 次代を担う人づくり

#### ①施策 29-2 職業体験の受入れの実施

県内学校等の依頼に応じ、小学生から大学生までの学生のインターンシップ・プログラムの受入れを行った。

・受入実績 10 校、27 人（前年度 19 校、194 人）

| 依頼先                    | 内容       | 受入期間                        | 日数 | 人数  |
|------------------------|----------|-----------------------------|----|-----|
| 久慈市立三崎中学校              | センター紹介   | 令和 2 年 7 月 2 日              | 1  | 7 人 |
| 岩手県立大学盛岡短期大学国際文化学科     | 調査訪問     | 令和 2 年 8 月 11 日             | 1  | 1 人 |
| 盛岡医療福祉専門学校医療福祉課 3 年    | センター紹介   | 令和 2 年 8 月 26 日             | 1  | 9 人 |
| ふるさと振興部国際室（インターンシップ学生） | センター紹介   | 令和 2 年 8 月 28 日             | 1  | 2 人 |
| 盛岡市立高等学校               | 調査訪問     | 令和 2 年 10 月 5 日             | 1  | 1 人 |
| 釜石高校                   | （電話）調査   | 令和 2 年 11 月 3 日             | 1  | 1 人 |
| 岩手県庁（内定者）              | センター紹介   | 令和 2 年 11 月 12 日            | 1  | 1 人 |
| 岩手大学                   | 調査訪問     | 令和 2 年 11 月 30 日            | 1  | 1 人 |
| スコーレ高等学校               | インターンシップ | 令和 3 年 1 月 4 日              | 1  | 1 人 |
| 岩手大学卒業生                | インターンシップ | 令和 3 年 2 月 3 日～<br>2 月 26 日 | 1  | 1 人 |
| 久慈高等学校                 | （郵送）調査   | 令和 3 年 2 月 8 日              | 1  | 2 人 |

#### ②施策 30 「いわてグローバル人材育成推進協議会」事業の運営（県委託）

##### ア トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム・地域人材コースの実施

「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 地域人材コース」の参加者を募集し応募者が 8 人あったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により国の外郭団体（JASSO）の中止趣旨を踏まえ、採用手続きが中止となった。

##### イ グローバルキャリアフェア及び外国人を対象としたインターンシップの実施

外国人青年や留学生等のグローバル人材の県内企業への就職を支援するため、キャリアフェア及びインターンシップを実施した。

##### (ア) キャリアフェアの開催

- ・開催日 令和 2 年 12 月 26 日（土）
- ・会場 岩手産業文化センターアピオ
- ・参加企業 14 企業・団体
- ・参加者数 12 名（8 か国・地域）

##### (イ) インターンシップの実施

- ・実施期間 令和 2 年 12 月～令和 3 年 3 月
- ・マッチング件数 6 件
- ・受入協力企業 6 社（うちマッチング成立は 4 社）



- ・参加者数 6名

ウ 外国人や海外経験を有する日本人学生等と企業とのワークショップ等の開催

留学支援事業による派遣学生をはじめとする海外留学に関心の高い日本人学生並びに外国人留学生等のグローバル人材と県内企業との「つながり」の場を創出し、グローバル人材と県内企業等との相互理解促進を深める機会を提供した。

(ア) 「いわてで働こう！外国人のための就活ワークショップ」

高度外国人材を積極的に採用しているスズキハイテック(株)（山形県）の話を伺うとともに、「いわてで働く」をテーマにワークショップを行った。

- ・開催日 令和2年12月13日（日）
- ・会場 いわて県民情報交流センター（アイーナ）501会議室
- ・参加者数 20名

(イ) 企業訪問

岩手大学と連携し、外国人留学生等を対象とした企業訪問を実施した。

第1回 アイシン東北株式会社訪問

- ・実施日 令和3年2月17日（水）
- ・参加者数 14名（留学生9名、岩手大学職員2名、事務局等3名）

第2回 盛岡セイコー工業株式会社訪問

- ・実施日 令和3年2月19日（金）
- ・参加者数 14名（JET参加者2名、留学生8名、岩手大学職員2名、事務局2名）

(ウ) 「外国人材活躍推進シンポジウム」

外国人材採用に係るジェトロ（日本貿易振興機構）の伴走型支援について学ぶとともに、留学生によるプレゼンテーションやパネルディスカッションを実施した。

- ・開催日 令和2年10月20日（日）
- ・会場 いわて県民情報交流センター（アイーナ）501会議室
- ・共催 ふるさといわて定住財団、ジェトロ仙台、ジェトロ盛岡
- ・参加者数 43名

③施策31 私費外国人留学生支援奨学金支給（県補助）

私費外国人留学生に月額2万円の奨学金を支給するとともに、「いわて留学生大使」に委嘱し、当協会の活動をはじめ、県内各地で行われた国際交流活動や県内就職に関するフォーラム等に積極的に参画した。

- ・受給者 延べ9人 国際交流等活動実績 延べ113件
- （前年度 8人 国際交流等活動実績 延べ94件）

〔内訳〕岩手大学大学院生4人、岩手大学学部学生4人、一関工業高等専門学校1人

④施策32 海外研修員等のサポート（県委託）

県からの委託により、県が受け入れた海外自治体職員研修員の研修や生活上のサポートを行った。

| 区 分        | 氏 名           | 期 間               | 出身国 | 研修(内容)・留学先 |
|------------|---------------|-------------------|-----|------------|
| 海外自治体職員研修員 | きよく 曲 びんほう 彦芳 | 令和2年4月～<br>令和2年5月 | 中国  | 岩手県        |



## ＜管理部門＞

### 1 評議員会・理事会等の開催状況

理事会、評議員会、評議員選定委員会の開催状況は、次のとおりである。

| 開催日              | 会議名            | 会議の概要                                                                                                               |
|------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和2年<br>4月17日(金) | 評議員選定委員会（書面表決） | 1 評議員の選任                                                                                                            |
| 6月8日(月)          | 第36回理事会（書面表決）  | 決議事項<br>1 令和元年度事業報告及び附属明細書の承認<br>2 令和元年度計算書類(貸借対照表及び正味財産計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認<br>3 評議員選定委員会委員の選任について<br>4 定時評議員会の招集 |
| 6月9日(火)          | 評議員選定委員会（書面表決） | 1 評議員の選任                                                                                                            |
| 6月24日(水)         | 第12回評議員会（書面表決） | 決議事項<br>1 令和元年度計算書類(貸借対照表及び正味財産計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認<br>2 理事の選任について                                                 |
| 11月16日(月)        | 第37回理事会        | 報告事項<br>1 職務の執行状況について<br>2 資金運用の経過及び結果について<br>3 いわてビジョン2019に掲げる施策の実施状況について                                          |
| 令和3年<br>3月15日(月) | 第38回理事会（書面表決）  | 決議事項<br>1 令和3年度事業計画及び収支予算書の作成<br>2 県出資等法人に係る中期経営計画書（令和元年度～令和4年度）の作成<br>3 国際交流・協力・多文化共生活動支援助成規程の一部改正<br>4 評議員会の招集    |
| 3月22日(月)         | 第13回評議員会（書面表決） | 決議事項<br>1 理事の選任について                                                                                                 |

## 2 業務執行体制等

### (1) 職員の状況

令和2年度末の事務局職員数は、常勤職員8名、非常勤相談員4名、非常勤職員2名、非常勤補助員10名、臨時職員1名である（事務局長事務取扱役員を除く）。

### (2) コンプライアンス体制及び職員研修

当協会の目的や公益財団法人の職員としての心構えや期待されていることについて、職員の意識を涵養するため理事長及び常務理事の訓示を行うとともに、自治体国際化協会等の外部研修（オンライン）に参加した。

また、令和3年3月、外部委員1名を加えたコンプライアンス委員会において、令和2年度における問題事案の発生はなかった旨を確認するとともに、結果を理事会に報告した。

### (3) JICA 国際協力推進員の配置

当協会と JICA（独立行政法人国際協力機構）が連携して県民の国際協力活動を促進するため、JICA 東北支部との協定により、令和2年度も協会内に JICA デスクを設置し、国際協力推進員を継続配置した。

## 3 寄附金及び賛助会員の状況

寄附金及び賛助会員の状況は、次のとおりである。

### (1) 寄附金の受入れ

次の27件 2,108,000 円の寄附金を受け入れた。

#### ① 一般寄附金

3件 160,000 円

#### ② 協賛寄附金

24件 1,948,000 円

### (2) 賛助会員の入退会

賛助会員の新規入会を促進するため、令和2年4～5月及び11月に加入促進キャンペーンを行ったほか、年間を通じて、イベント開催時に参加者に賛助会員入会の呼びかけ等を行った結果、令和2年度の新規入会は12件となった。

令和2年度中の入退会の状況は、次のとおりである。

|      | 平成2年3月末 | 入 会 | 退 会 |      | 令和3年3月末 | 増 減 |
|------|---------|-----|-----|------|---------|-----|
|      |         |     | 退会届 | 職権退会 |         |     |
| 個人会員 | 292     | 7   | 12  | 17   | 270     | △22 |
| 学生会員 | 22      | 1   | 0   | 6    | 17      | △5  |
| 団体会員 | 46      | 4   | 1   | 2    | 47      | 1   |
| 合 計  | 360     | 12  | 13  | 25   | 334     | △26 |



令和2年度事業報告についての附属明細書は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益財団法人岩手県国際交流協会